

モーツァルト歌劇「ドン・ジョヴァンニ」(総監督・指揮:井上道義、演出:森山開次)

出演者(ダンサー) オーディションのお知らせ

2019年1月～2月、モーツァルト歌劇「ドン・ジョヴァンニ」を全国3都市で公演計画中です。総監督・指揮は共同制作オペラ『フィガロの結婚』～庭師は見た! など当プロジェクトでも大きな足跡を残し、日本を代表するマエストロの一人である井上道義。演出には井上氏の信頼が厚く、ダンサー・演出家として進境著しい森山開次が決定。旧来の慣習にとらわれない、新たな視点で世界に通用する新しいオペラを制作します。それに伴い、下記の要領で森山氏によるオーディションを開催いたします。

条件

ドン・ジョヴァンニの愛と死の物語に、ダンサーの身体表現を融合させることで、これまでにない官能的なオペラ「ドン・ジョヴァンニ」を目指す。クラシックバレエ、コンテンポラリーダンス、ジャズダンス、新体操、いずれかの基礎技術を習得し、身体能力に優れた、容姿端麗で魅力溢れるダンサー。本企画・オペラ「ドン・ジョヴァンニ」に興味を持ち、ジャンルやカテゴリーにとらわれることなく身体表現、舞台創作に意欲を持ち参加できること。

20代～30代にみえる、女性複数名と男性数名。予定される下記リハーサル等に出席が可能なこと。

①スケジュール 下記日程での稽古、本番(4公演)に参加できること。最大拘束日程。

・2019年1月4日～2月3日の期間中 ※1/15-1/20は富山での初演に向けた立ち稽古(稽古会場:富山)

*公演予定日 2019年1月20日(富山)、1月26日&27日(東京)、2月3日(熊本)

*2018年11月20日頃～12月中に合計16回程度のダンサー稽古予定(都内)

②ギャラ 3～5万円(源泉税込/1公演あたり) ※実績等を考慮の上、審査通過者にお知らせします。

別途、全期間を通した日当として一律5万円(源泉税込)を契約時に加算します。例)4公演で総額25万円(源泉税込)

※出演料及び稽古、都内交通費、日当、食費等を含む。但し、各地公演の旅費・交通費は、別途現物支給。

③オーディション 2018年3月9日(金)(AM-PM)または10日(土)(PM-夜間)のいずれか(時間未定)。

東京芸術劇場リハーサル室等で開催される、オーディションに参加可能なこと。

応募方法

*書類選考:プロフィール、写真など必要事項をエントリーシートに記入の上、ご応募ください。

※2018年2月9日(金)17:00までに、郵送またはメールにて必着のこと。

書類審査通過者にも、別途3月9日(金)または3月10日(土)のオーディションの時間をお知らせいたします。

送付先:【郵送】171-0021 東京都豊島区西池袋1-8-1 東京芸術劇場

全国共同制作オペラ モーツァルト歌劇「ドン・ジョヴァンニ」オーディション宛

【メール】dongio@geigeki.jp

※いただいた個人情報は、本公演の目的以外には使用いたしません。

問い合わせ先:東京芸術劇場 音楽制作プロデューサー・中村 dongio@geigeki.jp